

_____さんへ

令和8年度（2026年度）

北ノ沢第三子ども会 入会のご案内

ご入学・ご進級、誠におめでとうございます。新しいスタートにあたり、お子さまの成長を心よりお祝い申し上げます。この度、子ども会では入会されるみなさまを心よりお待ちしております。子ども会での楽しい活動を通して、たくさんの思い出を作ることができたらうれしく思います。

なお、北ノ沢第三子ども会は、北ノ沢第三町内会地区にお住まいのお子さまを対象とした、札幌市子ども会育成連合会の南区支部に所属する会です。運営と活動は、北ノ沢第三町内会の助成金で成り立っています。

子ども会の入会には、町内会に入会していることが条件となります。未入会のご家庭のお子さまは、まず「北ノ沢第三町内会」にご入会ください（^^）




【北ノ沢第三町内会ホームページ】  <https://kitasan.official.jp> 

▶子ども会ってこんなところ！

年会費100円/人
のみかかります
※詳しくは後述

- ☆ 色々な楽しいイベントに親子で無料参加できる！
 - ☆ 地域に住む異年齢の子どもたちが交流できる！（未就学児さんも参加OK!）
 - ☆ 子ども実行委員を通して、リーダーシップが身につく！
 - ☆ 保護者同士の交流の場にもなる！
- などなど

▶今年度の主な活動予定（詳細はお便りや回覧板でお知らせします）

- 7月27日（月）～7月31日（金）の5日間：ラジオ体操（青少年育成部）
- 7月27日（月）：敬老お祝いカード作り（子ども会）
- 7月～9月（日程未定）：星空観望会（青少年育成部） 
- 10月4日（日）：ハロウィン関連行事（子ども会） 
- 12月6日（日）：クリスマス会（子ども会） 
- 3月7日（日）：卒業進級お祝い会（子ども会）

※青少年育成部とは、町内にお住まいの子どもたち全員を対象とした行事です
※子ども会は、入会登録をした子どもたち対象の行事です
※現時点での予定です。変更の可能性もありますので、ご了承ください

※藻岩地区子ども会の「藻岩地区レクリエーション」は7月にミステリーバスツアーを予定

▶札幌市子ども会育成連合会、こんな活動もあります

札幌市内の小学生を対象とした札幌市子ども会の事業（大志塾・子ども大会・サイエンスキッズなど）や南区支部子ども会の行事もあります。

小学4年生～高校生は「ジュニアリーダー養成研修会」に参加できます。

ジュニアリーダー養成研修会では、相手を思いやり、自ら考え、自ら動き、自分の意見を自分の言葉で伝える子どもたちを育てます。楽しい&おもしろい活動が盛りだくさん！違う学校の友だちや、中高生とも仲よくなれます。費用は基本的に無料ですが、研修内容によっては実費（交通費など）を徴収します。ジュニアリーダーに関するお便りは、学校経由で直接ご家庭に配布されます。



札幌市子ども会育成連合会



札幌市ジュニアリーダー



▶青少年育成部・子ども会の活動に関して

- ①青少年育成部・子ども会の行事の他にも、町内会はたくさんの活動をしています。保護者のみなさま・子どもたちも、町内会への積極的な参加をお願いいたします。
- ②活動の主役は子どもたちです。高学年のお子さんには、活動の際に実行委員をお願いすることも増えてきます。できないことを無理にする必要はありませんが、色々なチャレンジを応援していますので、失敗を恐れずやってみたいことは挑戦してみてください。そして、昨年度に引き続き、大人サポーターも募集します！
大人も一緒に、子どもたちと楽しみましょう（^^）
- ③青少年育成部・子ども会の活動を北ノ沢第三町内会のホームページや町内会館の掲示板に掲示する場合があります。掲示に支障がある場合は、入会申込書のチェック欄でお知らせくださいますようお願いいたします。
- ④行事のお知らせは、「各ご家庭へのお便り」「回覧板」を通じて行います。ほとんどの活動は事前の申し込みが必要となります。出欠の有無に関して、再確認はいたしませんので、申し込みの期日にご注意くださいね！



▶大人サポーターのご協力を！

これまでの子ども会行事の企画運営は、役員を中心に行ってまいりました。近年は、行事に参加してくださる保護者の方の人数も増え、役員一同心強く感じております。

そこで昨年度に続き、役員ではない保護者の方にも行事の企画運営に参加していただける形をとっております。

具体的には、以下の年間行事のうちの1つを役員と一緒に担当します。1つの行事につき1～2回の事前ミーティングを行いますので、可能な範囲で参加していただくと幸いです。各ご家庭、様々なご事情があるかと思いますので、無理をする必要はまったくありません。ただ、当日のお手伝いだけでなく、事前に少し関わる経験をしていただくことで、子どもたちの様子をより間近で感じていただきたいと思いますと考えております（^^）

みなさまのお力をお借りし、子どもたちと一緒に楽しみを創造していきたいと思っています！今年度の入会申込書に、大人サポーターとして一緒に活動できそうな行事がありましたら、2つ程度○をつけていただけると幸いです。よろしくをお願いいたします。

大人サポーターを
募る行事

- ①敬老お祝いカード作り
- ②ハロウィン関連行事
- ③クリスマス会
- ④卒業進級お祝い会

「クリスマス会」は5～6年生

「卒業進級お祝い会」は4～5年生

の子ども実行委員も一緒に活動します

▶入会申込&全国子ども会安全共済会（保険制度）

加入者名簿作成について

子ども会継続および入会にあたり、公益社団法人全国子ども会連合会「全国子ども会安全共済会」に加入する必要があります。（詳細は別紙をご参照ください）

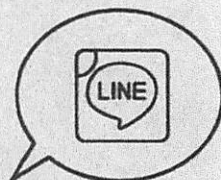
年会費は1人100円です。保護者の方が各行事にご参加いただく場合にも、ご加入をお願いしています。つきましては、加入者名簿を作成するため、申込用紙のご記入と年会費のお支払いをお願いいたします。

【申込方法】

※「昨年も会員だった方」と「新規会員となる方」で申し込み方法が異なりますのでご注意ください。

昨年も会員だった方

- ①お子さまと保護者さまの情報を別紙の入会申込書にご記入してください
- ②年会費100円×人数分をご用意ください
- ③「北ノ沢第三子ども会お知らせ用LINE」から、最寄りの役員を確認してください
- ④5月29日（金）までに最寄りの役員に①と②を届けてください



新規会員となる方

- ①右のQRコードからお申し込みください
- ②後日、役員部長の【渋谷（しぶや）】からご連絡差し上げます
- ③お子さまと保護者さまの情報を別紙の入会申込書にご記入してください
- ④年会費100円×人数分をご用意ください
- ⑤5月29日（金）までに最寄りの役員に③と④を届けてください



※短い日数でお手数をおかけしますが、各自役員宅までご持参お願いします。

※ポストインをした場合は、確認の連絡をお願いします。

※「全国子ども会安全共済会」に加入していただくことで、万が一、お手伝い中のケガや往復路で事故に遭った場合、安全共済会と町内会の保険で治療費が保証されます。

※「全国子ども会安全共済会」は0才から加入できます。ただし、未就学児の場合は保護者の方の加入も必要となりますので、ご了承ください。未就学児は各行事に関しても保護者の方とご一緒に参加をお願いします。

※この情報により作成された名簿は個人情報保護法に基づき、子ども会運営などの目的以外には使用しません。

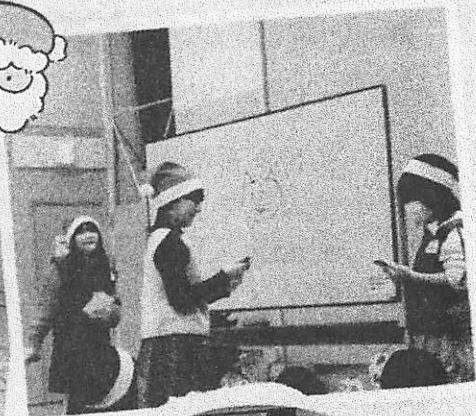
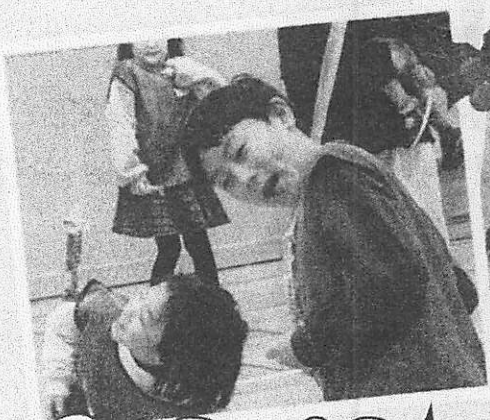
※ご不明な点がありましたら、部長【^{しぶや}渋谷080-1891-4158】までご連絡ください。

▶令和8年度の青少年育成部・子ども会役員

部長	^{しぶや} 渋谷 ^{ゆか} 由佳(北の沢小5年/1年母)
副部長	^{かとう} 加藤 ^{みのり} 未乃里(北の沢小3年/1年母)
会計	^{にいだ} 新井田 ^{よしみ} 好美(北の沢小3年母)
会計	^{たけもと} 竹本 ^{あや} 彩(北の沢小3年母)
藻岩北小連絡	^{すずき} 鈴木 ^{ななこ} 奈々子(藻岩北小4年/2年母)

1年間
どうぞよろしく
お願いします
(^^)

クリスマス会



ハロウィン

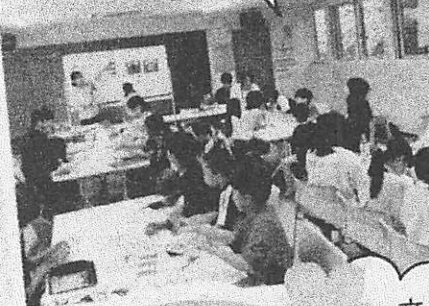
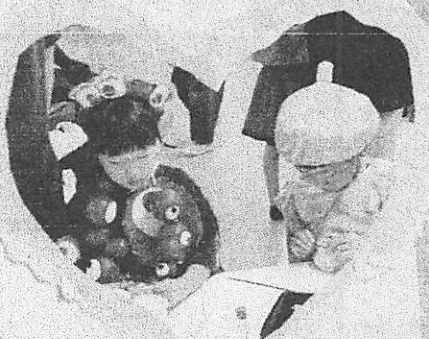


楽しいイベントが
もりだくさん!

子ども会の 活動の様子

たくさんの
お申込み
お待ちしております

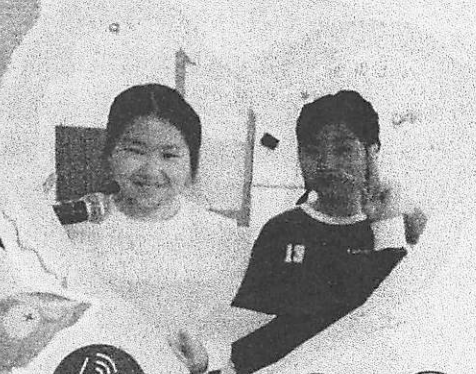
敬老の日カード作り



卒業進級お祝い会



ラジオ体操



令和8年度 北ノ沢第三子ども会 入会申込書

令和8年度 北ノ沢第三子ども会に入会します。

公益社団法人全国子ども会連合会「全国子ども会安全共済会」に申し込みます。

※子ども会行事にお子さまと一緒に参加する保護者の方は必ず入会のお申し込みをお願いします。

氏名 (ふりがな)	性別	学校名 (学年・クラス)	生年月日 (年齢) ※子どものみ
ふりがな	男・女	学校 年 組	西暦 年 月 日 (才)
ふりがな	男・女	学校 年 組	西暦 年 月 日 (才)
ふりがな	男・女	学校 年 組	西暦 年 月 日 (才)
ふりがな	男・女	学校 年 組	西暦 年 月 日 (才)
ふりがな	男・女	学校 年 組	西暦 年 月 日 (才)
ふりがな	男・女	学校 年 組	西暦 年 月 日 (才)

① 行事中の緊急時に備え、保護者の方のご住所と連絡のつく電話番号を記入してください。

ご住所	南区	
連絡のつく 電話番号	—	— ※お子さまからみた続柄：

② 北ノ沢第三町内会ホームページ・町内会館掲示板への写真掲載に支障がある場合は、()に○をつけてください。

() 北ノ沢第三町内会ホームページ・町内会館掲示板への写真掲載を希望しません

③ 大人サポーターの希望日をお知らせください。下記行事のうち、役員と一緒に大人サポーターとして活動して下さる方は、2つ程度○をおつけください。

時期	行事	記入欄
7月	敬老お祝いカード作り	
10月	ハロウィン関連行事	
12月	クリスマス会	
3月	卒業進級お祝い会	

▶ 「クリスマス会」は5～6年生、
「卒業進級お祝い会」4～5年生の
子ども実行委員も一緒に活動します
▶ 難しい場合は、無理にご記入する必要
はありません

安全共済会 に入ろう!



子ども会は、子どもたちに生きる力と輝きを育み、体験を通して感動が生まれ、輝く夢を与える活動を行なっています。



札幌市子ども会の活動を Web サイトで紹介しています。



<https://sakkoren.or.jp>

安心して子ども会活動を行うため、下記のとおり、**安全共済会費**をいただいております。子ども会所属の方はどなたでも加入できます。ただし、0～6才(未就学)のお子さまは保護者も加入をお願いします。

安全共済会費(1人) 年額 100円			
内 訳	全国子ども会安全共済掛金	50円	70円
	全国子ども会連合会運営費	20円 (子ども会賠償責任保険料を含む)	
	札幌市子ども会育成連合会運営費	30円	

※会費は年間を通じて同額です。

- 万が一事故や傷病が発生した場合は、速やかに所属する単位子ども会の代表者へ報告してください。その後当会より連絡させていただきます。

全国子ども会安全共済とは	子ども会活動中に会員本人が負ったケガや病気に対して死亡共済金、後遺障害共済金、医療共済金が支払われます。
賠償責任保険とは	子ども会活動中の事故により主催者以外の会員や第三者が死傷したり、第三者の財物に損害を与えたり、もしくは他人から預かった財物に損害を与え法律上の損害賠償責任を負ったとき、保険金が支払われます。

※子ども会によって、別途、年会費や参加費をいただく場合があります。

※お住まいの地域の子ども会が分からない場合は、下記の問い合わせ先までご連絡ください。



連絡・
問合わせ

公益社団法人札幌市子ども会育成連合会 本部事務局(札子連)

060-0051

札幌市中央区南1条東2丁目大通バスセンタービル2号館2階

TEL 011-211-3015 (平日 9:00 ~ 17:00) FAX 011-272-3016

E-mail: kodomokai@sakkoren.or.jp



札幌市子ども会
安全会のページ

全国子ども会安全共済会のご案内

—令和8年度—

ご加入の前に必ずお読みください（共済約款ほか抜粋）

この共済は、被共済者が共済期間中の子ども会活動中に被った傷害又は疾病について、共済約款の規程に従い共済金をお支払いするものです。

1. 補償の対象となる「子ども会活動」とは

- ① 子ども会の活動計画に基づき、1名以上の指導者（18歳以上の者に限る）又は育成会員の管理下にある活動
- ② 子ども会の活動計画を実施するために必要な調査及び準備のための活動
- ③ 子ども会活動の一環として参加する各種研修会、研究会及び会議に参加して行う活動
- ④ 子ども会が指定する集合場所又は解散場所と被共済者の住居との通常の経路の往復中

2. 共済期間

令和8年4月1日0時～令和9年3月31日24時までの一年間
期間の途中から加入の場合は、
加入手続きが完了した日の翌日0時から令和9年3月31日24時まで。

3. 共済契約者

- ① 全国子ども会連合会に加盟する都道府県（指定都市）子連に加盟する市町村（区）子ども会連合組織の代表者
- ② 都道府県（指定都市）子連に加盟する市町村（区）子ども会連合組織がない場合は、都道府県（指定都市）子連に加盟する子ども会連合組織または単位子ども会の代表者
- ③ 全国子ども会連合会に加盟していない都道府県については、当該都道府県の市町村（区）子ども会連合組織の代表者又は単位子ども会の代表者
- ④ 全国子ども会連合会および全国子ども会連合会に加盟する都道府県（指定都市）子連の事務局代表者

4. 被共済者

単位子ども会、市区町村等子連、都道府県（指定都市）子連に所属する者。（0歳から加入可。加入年齢制限なし。）
4月1日現在3歳以下の者が加入する場合は、保護者、祖父母又は親族（18歳以上）の加入が必要）

5. 共済金額

- ① 死亡共済金 600万円
- ② 後遺障害共済金 後遺障害の程度に応じて7万円～600万円
- ③ 医療共済金
健康保険等を適用した医療費総額の30%。（支払限度額50万円）

6. 加入手続き（4月1日加入の場合）（期間の途中から加入も可）

- 共済契約者は、都道府県（指定都市）子連あてに以下の手続きを完了すること。
- ① 令和8年3月31日までにネットで共済契約申込を行う。
 - ② 令和8年4月1日から5月31日までの間に指定の金融機関に共済掛金を振り込む。
 - ③ 令和8年4月1日から5月31日までの間に加入者名簿、年間行事計画書を提出する。
 - ④ ネット加入の場合は5/31までにネット入力完了のこと。

7. 事故の通知・請求

- ① 被共済者が、共済金請求の傷害又は疾病を被った場合は、共済金請求者は、その原因となった事故の発生の日からその日を含めて30日以内に事故発生の状況及び傷害又は疾病の程度を都道府県（指定都市）子連に通知すること。
- ② 請求者が共済金請求する場合は、共済金請求権の発生した日から60日以内に共済金請求時に必要となる書類を提出すること。

8. 共済金請求時期（共済金請求権発生時期）

被共済者が子ども会活動中に傷害又は疾病を被り、その直接の結果として次の事態が発生したとき共済金を支払う。

- ① 死亡共済金
事故の発生の日からその日を含めて180日以内に死亡した時
被共済者が子ども会活動中に突然死（上記が適用されない疾病により急死）した時
- ② 後遺障害共済金
共済約款に定める身体障害の状態（後遺障害）となった時
- ③ 医療共済金
平常の生活ができる程度になおった時又は事故の発生の日からその日を含めて180日を経過した時のいずれか早い時
ただし、以下の場合は支払対象外
・平常の生活に支障がない程度になおった時以降の期間の医療費
・事故の発生の日からその日を含めて180日を経過した後の期間の医療費
・共済金の支払い期間中に重複して支払い事由が発生した場合

9. 共済金をお支払いしない主な場合および傷害・疾病

- ① 共済契約者又は被共済者の故意又は重大な過失
- ② 共済金を受け取るべき者の故意又は重大な過失。
ただし、その者が死亡共済金の一部の受取人である場合には、共済金を支払わないのはその者が受け取るべき金額に限ります。
- ③ 被共済者の自殺行為、犯罪行為又は闘争行為。ただし被共済者が小学生以下の闘争行為の場合には、共済金を支払います。
- ④ 被共済者が飲酒後に発生した当日中の事故等。
- ⑤ 被共済者が次のいずれかに該当する間に生じた事故
(ア) 法令に定められた運転資格を持たないで自動車等を運転している間
(イ) 麻薬、大麻、あへん、覚せい剤、シンナー等の影響により正常な運転ができないおそれがある状態で自動車等を運転している間
(ウ) 自転車に二人乗りしている間（法令で認められる場合を除きます。）
- ⑥ 被共済者の妊娠、出産、早産又は流産
- ⑦ 戦争、外国の武力行使、革命、政権奪取、内乱、武装反乱その他これらに類似の事変又は暴動
- ⑧ 地震もしくは噴火又はこれらによる津波
- ⑨ 核燃料物質もしくは核燃料物質によって汚染された物の放射性、爆発性その他の有害な特性又はこれらの特性による事故
- ⑩ ⑦から⑨までの事由に随伴して生じた事故又はこれらに伴う秩序の混乱に基づいて生じた事故
- ⑪ ⑩以外の放射性照射又は放射能汚染
- ⑫ 喘息・癲癇の持病
- ⑬ 安全共済会に加入している保護者、祖父母又は親族の同伴がない就学前3年までの乳幼児に、子ども会活動で発生した事故等
被共済者が学校管理下にある間に発生した事故等。ただし、被共済者が児童・生徒でない場合には、共済金を支払います。
- ⑭ 医学的他覚所見があるが、子ども会活動との因果関係がないことが医師等により明確に判断される傷害又は疾病
- ⑮ 被共済者が頸部症候群、腰痛その他の症状を訴えている場合であっても、それを裏付けるに足りる医学的他覚所見のないものに対しては、その症状の原因がいかなるときでも、共済金を支払いません。
- ⑯ オスグッド病・野球肘・疲労骨折
- ⑰ 感染症法に基づく感染症。ただし、感染経路が明確に判明した食中毒は除く。

公益社団法人

全国子ども会連合会

〒112-0012 東京都文京区大塚6-1-14全国子ども会ビル
TEL 03-5319-1741（代） FAX 03-5319-1744
<https://www.kodomo-kai.or.jp>
E-mail zenkoren@kodomo-kai.or.jp

本ご案内は、「全国子ども会安全共済会」ご加入に際して特にご確認いただきたい事項を記載しておりますが、ご加入に関するすべての内容を記載しているものではありません。ホームページ上の共済規程をご確認いただき、詳細及びご不明な点等は本会までお問合せください。



ゆとひ

札子連南区支部会報誌

第60号 令和8年3月発行
発行 公益社団法人
札幌市子ども会育成連合会南区支部

令和7年度定期総会

4月16日(水)
南区民センター

令和6年度事業報告、決算報告、会計監査報告、令和7年度事業計画、予算案を審議し、承認を頂きました。
また、安全会の加入方法の説明もありました。

遠藤会長の挨拶



第49回南区子ども会 ジャンボリー

8月1日(金)~2日(土)
札幌市青少年山の家

紋別市と南区の交流は長く続いています 夏には紋別市から、秋には南区からそれぞれ訪問して交流しています

紋別市訪問交流会

9月20日(土)~21日(日)
紋別市生涯学習センターなど

～内容～
レクゲーム
工作(万華鏡作り)
交流会
キャンプファイヤー
朝のつどい



～訪問先～
チャチャワールド
紋別生涯学習センター
オホーツク流氷科学センター
旭山動物園



チャチャワールド
木の滑り台



紋別市のお友だちが
到着して全員集合



紋別市・南区の
交流会



キャンプファイヤー！
たのしいー時



旭山動物園
の見学

遊びの広場


11月29日(土)
南区民センター

昨年に続き「防災クイズ」ではじまり、バランスとんぼ、プラバンといった簡単な工作とイライラ棒、タングラムなどの遊びのコーナーをまわって楽しく遊んで過ごしました



○×防災クイズ



工作コーナー 

易しそうそうで難しい
チーズクライム

全員参加のジャンボオセロ



紋別市・南区子ども会 リーダー交流会

1月24日(土) 南区民センター

紋別市と南区のリーダーが参加して情報交換やゲームなどを一緒に楽しみ親睦を深めました



優良青少年表彰

11月1日(日) 札幌市教育
文化会館

札幌市青少年育成大会にて南区(南沢地区)の番場琉陽(ばんぱりゅうや)さんが優良青少年表彰を受賞しました 南区の行事等にも積極的に参加し力を発揮してくれています



南区支部事務局について

事務局が不在、閉局になる場合があります。今後、安全会の登録等で、来局される機会も多いかと存じますが、必ず事前に電話等で問い合わせ、確認をお願いします。

連絡先 ☎011-584-2266

e-mail minami@sakkoren.or.jp

名称変更

公益法人制度改革に対応して令和8年4月以降、「札幌市南区子ども会育成連合会」に名称が変わりますが、活動は大きく変わることなく引き続き子どもの健全育成に取り組んでいきます

発行 公益社団法人
札幌市子ども会育成連合会南区支部

南区真駒内幸町2丁目2-1 南区民センター内

電話 584-2266

FAX 583-5548

発行者 : 支部長 遠藤 俊一

編集 : 南区支部 さっぽろっ子部

さっぽろっ子

※題字「さっぽろっ子」は、第七代札幌市長の板垣武四氏。

札幌市子ども会広報誌

2026年3月 156号



公益社団法人
札幌市子ども会育成連合会

子ども会 札幌

検索



プロスポーツチーム応援ダンス体験

～北海道コンサドーレ札幌を盛り上げよう2025～



令和7年6月21日(土) 東区民センター
令和7年7月5日(土) 大和ハウスプレミストドーム
連携:株式会社コンサドーレ

北海道コンサドーレ札幌のオフィシャルダンスドリルチーム「コンサドルズ」のメンバーのみなさんにチアダンスの動きを取り入れた応援ダンスを教えてもらいました。試合当日は、みんなで心をついに応援しハーフタイムでは練習した応援ダンスで会場を盛り上げることができました。

サッカー★チャレンジ

令和7年10月25日(土)スポーツアリーナSAL
連携:株式会社コンサドーレ
北海コンサドーレ札幌OB会 CONSAOLDS(コンサオールズ)

北海道コンサドーレ札幌OB会CONSAOLDSの河合 竜二さん、横野 純貴さんをコーチにお招きし、サッカーを通じた運動交流体験を実施しました。エンジョイコース、チャレンジコース、レベルアップコースの3つのレベルに分けて実施し、それぞれ参加者のレベルに合わせた内容で、楽しみながらサッカーの技術やチームワークを学ぶ貴重な機会になりました。

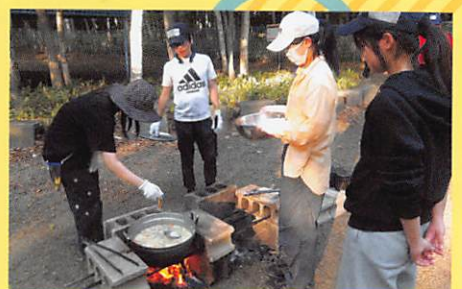


札幌市 ジュニアリーダー 養成研修会

～たくさんのお友だちと交流して、
なかまの輪を広げよう!～

令和7年度の活動のようす

子どもの成長には、大人も含めた年齢の異なる人たちとのさまざまな体験と交流が欠かせません。ジュニアリーダー研修会では「心とワザを磨こう!」をテーマに、異なる年齢でのグループ活動を通して、社会性・協調性・主体性を養い、生きる力が育まれるよう、カリキュラムを組んでいます。継続的な学びにより、段階的にコミュニケーションスキルやファシリテーションスキルなどを身につけることを目指しています。



※詳細については当会WEBサイトをご覧ください

防災ひろば2025

～中学生のための救急法講習会～

令和7年8月4日(月)

会場: 吉田学園医療歯科専門学校
講師: 吉田学園医療歯科専門学校 救急救命学科教員
連携: 札幌市危機管理局・吉田学園医療歯科専門学校

救急救命学科の教員による実践的な指導の下で、倒れている人を発見してから救急車が到着するまでの対応を訓練用の人形を使用し、心肺蘇生法やAED(自動体外式除細動器)の使い方を体験しました。また、身近な救急法として、道具を使わずに歩けなくなった人を運ぶ方法や段ボールを使った骨折箇所の固定方法などを学び、いざという時に中学生でも人を助けることができることを学びました。



～避難所体験～

令和7年9月27日(土)・28日(日)

会場: ふれあい広場あつべつ(札幌市厚別中央市民交流広場)
連携: 札幌市危機管理局・札幌市水道局・札幌市消防局厚別消防署・厚別区役所・株式会社YAKUSHO

ダンボールベッドの組み立てや給水バッグ(6ℓ)の水運搬などを体験し、災害発生時に具体的な動きや日常から防災の備えの大切さを知ることができました。また、火事を想定した煙の中を避難する体験、訓練用水消火器で使い方を学びました。災害後の避難所生活を疑似体験し、災害への備えとその状況に置かれた時の自分の取るべき行動を日頃から家庭で考えるきっかけとなりました。



食育体験塾 おやこでバケツ稲づくり

令和7年5月～10月

連携：一般社団法人 全国農業協同組合中央会、
JAグループバケツ稲づくり相談室、
北海道米販売拡大委員会
(JA 北海道中央会)



2026年 私たちのまちのカレンダーづくり

令和7年7月～令和8年2月

連携：各区役所市民部地域振興課



鴨々川びっくり塾 ～水辺の生き物探検～

令和7年7月16日(水)～8月25日(月)

連携：株式会社建設環境研究所、
株式会社エコクス、札幌市環境局



古代ワープ体験 ～初耳!? さっぽろにクジラ???～

令和7年7月16日(水)～8月25日(月)

連携：札幌市博物館活動センター



しごとの「ゆめ時間」 ～大人が語る「ゆめ」の時間～

令和7年7月27日(日) [中学生対象]

連携：しごとの「ゆめ時間」事務局



リアル水害 シミュレーション体験

令和7年8月5日(火)～9月4日(木)

連携：国立研究開発法人 土木研究所
寒地土木研究所



話し方オンライン講座 ～伝え方のコツをつかむ。 自信がつく発表のヒント～

令和7年8月9日(土)、10日(日) [中学生対象]

連携：株式会社サボルテ 専任講師 有田 恵氏



親子で花育体験

令和7年8月14日(木)～9月30日(火)

連携：北海道フラワーガーデン協会所属
・カナンテクノ株式会社
・gardenshop GreensBee
・株式会社ダイニチ商会



エネルギー塾 ～風の力を利用したクリーン発電～

令和7年8月14日(木)～9月12日(金)

連携：コスモエコパワー株式会社、
札幌市環境局(環境都市推進部)



さっぽろ手稲の森探検塾 ～もりはともだち～

令和7年9月5日(金)～10月15日(水)

連携:三菱マテリアル株式会社



みんなの☆ユニバーサルデザイン ～すべての人にやさしいデザイン～

令和7年9月5日(金)～10月15日(水)

連携:北星学園大学、北海道運輸局



2025 さっぽろ夢大陸 大志塾 ～開拓の村でナゾ解きに挑戦～

令和7年9月6日(土)・23日(火・祝)

連携:北海道開拓の村
(一般財団法人 北海道歴史文化財団)



みんなで作ろう イルミネーション ～電気工事を体験して学ぼう～

令和7年11月19日(水)～12月6日(土)

連携:札幌電気工事業協同組合青年部



シマエナガを守ろう ～気候変動とSDGs～

令和7年12月22日(月)～令和8年1月23日(金)

連携:札幌市公園緑化協会旭山記念公園管理事務所、札幌市環境局



北の海を守ろう ～北海道の魚～

令和7年12月22日(月)～令和8年1月23日(金)

連携:新さっぽろサンピアザ水族館
(株式会社 札幌副都心開発公社)、
札幌市環境局



まるやまZOO TIME ～絶滅の危機にあるアジアゾウ～

令和7年12月22日(月)～令和8年1月23日(金)

連携:札幌市円山動物園、札幌市環境局



お天気塾 ～雪を通して学ぶ科学と防災～

令和8年1月13日(火)～2月13日(金)

連携:札幌管区気象台、
北海道大学低温科学研究所



なわとび☆チャレンジ ～とんで わらって つながろう!～

令和8年1月17日(土)・18日(日)

連携:日本ジャンプロープ連合北海道支部、
株式会社JUMP FOR ALL



地引網体験 in むかわ

令和7年7月12日(土)、26日(土) 協力: 鶴川漁業協同組合

7月12日、26日に予定していた小学2年生親子対象の漁業体験は、天候不良により中止となり、代替として「むかわ町穂別博物館」を訪問しました。むかわ竜やアンモナイトなどの化石を見学し、「大昔の景色が思い浮かんだ」「長い名前にびっくりした」などの感想が寄せられました。親子で太古の地球や生き物に思いを馳せ、自然や古代生物への興味を深める貴重な機会となりました。



札子連育成者支援部研修会 モルックを楽しもう!

令和7年8月23日(土) 会場: 中央区民センター

北欧フィンランド発祥のスポーツ『モルック』を区民ホールで、子どもを含めて総勢32名が参加しました。初めてモルックをする方もいたので、経験者からルール説明を受け各チームに別れて対抗戦を楽しみました。

モルックが狙っている所に行かず難しいと声が上がリ最初は皆さん苦戦していましたが、だんだん上達し後半1本狙いで50点になるスキttlを倒すと、周りから喝采の声が上がリ大変な盛り上がりを見せていました。また、得点が50点を超すと25点に減点され、がっかりしながらもチームで力合わせて楽しんでいました。

「準備運動(ストレッチ)があつて良かった」「50点ビタビタに決まり楽しかった」「子どもでも十分楽しめることが分かった」など感想が寄せられました。

短い時間でしたが、参加者全員が楽しくモルック体験交流が出来ました。本研修会を通して、各区でも年齢や性別を問わず誰でもできるモルックを開催していただければと思います。

中央区支部 育成者支援部 川口 恵子



～親子で楽しむ防災体験～

まなぼうさい

令和7年9月28日(日) 会場: 厚別信濃会館

主催: 厚別中央振興会

令和7年11月1日(土) 会場: 清田区民センター

主催: 清田区民センター運営委員会、公益社団法人札幌市子ども会育成連合会清田区支部

9月28日(日)に厚別信濃会館、11月1日(土)に清田区民センターで小学3～5年生とその保護者で「親子で楽しむ防災体験」を行いました。毛布で人が運搬、給水バッグ(6ℓ)の水運搬、大きな声で助けを呼ぶ体験、親子での防災ミーティングなどの体験をしました。9月28日には、元消防士で現在は防災片付け救命アドバイザーの鈴木早織氏を講師にお招きして、訓練用水消火器で初期消火のポイントや正しい使い方を分かりやすく学びました。「避難するときのルートを事前に確認するようにします」「ベットの横に、防災グッズをおこうと思った」「身近な物で人を助けられることがわかった」「いつおこるかかわからないので、その時はどうしたらいいか話し合いたいと思いました。またこのような機会があれば参加したいです」「子どもの方が詳しいと思いました」「実際に体験できることが多くてよかった」などの感想が寄せられ、子どもから大人まで楽しく防災について学ぶことができました。



北区

体を使って遊ぼう
ミニサスケ

日程：令和7年6月14日(土)
会場：拓北・あいの里地区センター

拓北・あいの里地区では、地域の子どもたちが互いに交流し「体を使って遊ぼう!」をテーマに「ミニサスケ」を開催しました。前半は個人競技のダンボール運びやお尻歩き、ロケット発射、ダンボールキャタピラ、タオルキャッチ、フラフープくぐり、大型輪投げ、だるま落とし、大股歩き、パラシュート投げなど、多彩なチャレンジに取り組みました。記録に挑戦する子どもたちの真剣な表情や笑顔があふれ、会場は終始にぎやかな雰囲気に包まれました。後半は、北海道教育大学生の自治会メンバーの協力のもと、全員でじゃんけん自動車ポッポや大縄跳びの団体競技を行いました。子どもたちは体をいっぱい使い楽しい時間を過ごし、スタッフや役員は子どもたちの笑顔がたくさん見られて、参加者全員が一体となって楽しむことができました。

(北区支部 研修部 佐藤 由華)



厚別区

わくわくキャンプ

日程：令和7年7月19日(土)～20日(日)
会場：小野幌青少年キャンプ場

今年も恒例となる夏のキャンプが行われ、子どもたちの元気な声がかんやんに響いていました。夕食のカレーライス作りやクラフト、キャンプファイヤーなどの活動を通して、初めまして同士の子どもたちも交流を深め、どんどん打ち解けていく姿が印象的でした。

また、かつてはこの小野幌青少年キャンプ場名物(?)となっていた流しそうめんも復活し、久しぶりに笑顔でそうめんを頬張る姿を見ることができました。

あいにくパツとしない天気の中でしたが、そんな環境でも元気な子どもたちの姿に私たちスタッフも元気をもらった1泊2日となりました。

(厚別区支部 さっぽろっ子部 西田 直美)



南区

南区子ども会 ジャンボリー

日程：令和7年8月1日(金)～2日(土)
会場：札幌市青少年山の家

今年で49回目となる南区ジャンボリーは約30名の参加で開催しました。「山の家」に到着し、入館式では、山を家の職員さんから、施設の使い方やルールを教してもらいました。その後、初対面の参加者同士仲良くなれるようレクゲームを楽しみました。午後からは、工作(万華鏡作り)の後、「こどもの谷」まで散歩しました。暑い日でしたが滝野の風は涼しく、楽しく遊んで山の家に戻りました。その後、紋別市子ども会の皆さんが到着し交流会、夕食、キャンプファイヤーと楽しいイベントが続き、大変盛り上がりました。翌朝は、朝の集いで紋別市のおともだちとお別れをしました。秋に行った「紋別市訪問交流会」に続けて参加した子どもたちもあり、より交流が深まったようです。

(南区支部 さっぽろっ子部 森 洋子)



西区

北黄金で発掘体験

日程：令和7年8月30日(土)
会場：伊達市北黄金貝塚

今年の夏、北黄金貝塚を訪れました。見学の中で特に印象的だったのは発掘体験です。

発掘体験では、すり皿・すり石・貝殻・土器のかげら・鉱石などを発掘しました。発掘する時はどんなものが出てくるのかドキドキ、ワクワクしながら発掘体験をしていました。次々と発掘される度に次は何が出てくるのだろうかと思ひながら、楽しむことが出来ました。

他には縄文の森の幻想的な湧き水や、昔の貝塚の出来事、竪穴式住居の見学などをしてきました。

人生ですごく貴重な体験でした。機会があれば行ってみてください。

(西区 昭和子ども会 小学5年 白川 ひまり)



手稲区

TAKIMI子ども会の活動

日程：令和7年9月7日(日)、10月25日(土)
会場：手稲コミュニティーセンター、金山会館

TAKIMI子ども会では、夏と秋に季節行事を実施しました。

夏には手稲地区の「納涼子ども会まつり(9月7日)」に参加し、おもちゃ屋を出店しました。くじや光るおもちゃ、お菓子などを販売しました。子どもたちは自分たちで商品を作り、お金を受け取るという販売体験を楽しみながら、会場は終始にぎやかな雰囲気に包まれました。

秋の「ハロウィンパーティー(10月25日)」では、仮装をして集合し、記念撮影やおやつタイムを実施。学年を超えた交流が自然と生まれ、笑顔と会話があふれる時間となりました。どちらの行事も、地域の見守りと協力のもと、子どもたちにとって心に残る行事となりました。

(手稲区 TAKIMI子ども会 宮崎 美雪)



東区

第42回さっぽろ・ひがしミステリーGO

日程：令和7年10月18日(土)～19日(日)
会場：函館市

行き先がヒ・ミ・ツのミステリーGOは、小中学生39名、スタッフ10名総勢49名で列車に乗って「函館」へ行きました。1日目は、摩周丸の見学をしたのち、宿泊先の「ふるる函館 函館市青少年研修センター」へ移動しました。グループワークでは、2日目の訪問先探索ミッション【指定された場所をグループで写真撮影し函館駅に集合!】の打合せを行いました。ミッションのマンホール(ポケモン、GLAY、函館4種)、日本最古の観覧車、湯倉神社を見つけてグループでパシャリ! この2日間で、異年齢交流でのコミュニケーション力の向上や団体行動のルールを守る大切さを学ぶことができました。

次回も皆さんをミステリーの旅へご案内!お楽しみに!

(東区支部 さっぽろっ子部 前田 郁子)



中央区

子どもまつり

日程：令和7年11月2日(日)
会場：中央区複合庁舎

令和7年2月に新築された中央区民センター区民ホールと中央区複合庁舎区民ギャラリーで第43回子どもまつりを開催しました。旧ホールと勝手が違うため準備に多少の戸惑いがありましたが、何とか前日の準備作業を終え当日に漕ぎつけました。昨年並みの動員が見込めるのか不安がありましたが、結果的には予想を上回る500名近くの児童と保護者が参加してくれました。「射的」・「ストラックアウト」・「スカットボール」・「風船プールの宝探し」・「わなげ」・「防災の知識と体験」の各コーナーは大好評で長い行列ができるほどでした。休憩を挟み、「大道芸と忍者ショー」のステージがあり、こちらも大盛り上がりでした。次回も事前協議を重ね、さらに進化した子どもまつりを開催したいと思います。

(中央区支部 さっぽろっ子部 佐藤 一人)



豊平区

子ども会クリスマス会

日程：令和7年12月14日(日)
会場：クリーンリバー月寒東集会所

子どもたちと育成者の交流で、アート体験としてフードペンを使ってオプラートに絵を描き楽しみ、食育の一環としてクレープを作って描いたイラストを貼って、オリジナルのクレープを食べました。この行事を通して、参加した子どもたちのたくさんの笑顔が溢れ、楽しいひと時を過ごすことができました。

(豊平区 クリーンリバー月寒東子ども会 伊東 美久)



清田区

工作教室2026
in里塚児童会館

日程:令和8年1月9日(金)
会場:札幌市里塚児童会館

冬休み中、創作意欲あふれる小学生29名が集まり、ガラス絵の具を使って「スタンドグラスLEDライト」を作製しました。

黒のガラス絵の具で「空や植物」「星やハート」「鳥・魚・恐竜」など様々なイラストが縁取られた透明な容器に、カラフルなガラス絵の具で着色して、それぞれ素敵な作品が出来上がりました。そしてLEDライトを点灯して写真撮影をしました。

開始前の準備や終了後の片付けも、テーブル運びなど子どもたちが積極的にお手伝いをしてきて、たくさん子どもたちと楽しく交流が出来てとても良い一日となりました。

(清田区支部 さっぽろっ子部 南部 由貴恵)



白石区

白石区
子ども百人一首かるた大会

日程:令和8年1月25日(日)
会場:白石区民センター

今回で47回を数える百人一首かるた大会を開催いたしました。「百人一首かるた」は、日本伝統の遊びであり、なおかつ北海道遺産にも選ばれています。北海道で古くから愛されている「下の句かるた」に触れることで、子どもたちには伝統文化の継承と、大会への参加により連帯感や社会性を養ってもらいたいと願っています。さて、コロナ以降では最高人数(18チーム・61名)の参加があった今年は、白熱した試合がつづき大いに盛り上がりました。

(白石区支部 さっぽろっ子部 高橋 義弘)



新年度に向けて

(公社)札幌子連は、令和8年度から、急激な社会環境変化に対応し、札幌の子どもの会の存続に向けた組織のスリム化、並びに公益法人制度改革への対応に取り組めます。

また、引き続き高い社会的信用力をもとに、子どもの体験事業を通じ、地域の学校・企業・行政機関との協力連携や地域の社会貢献事業の拡充に努めて参ります。

区子ども会(旧:区支部)様には、各区の特性や伝統をもとに自律的な事業運営に努められるとともに、当法人の正会員として協力連携の拡充、さらには区子ども会相互の連絡協調により、子どもの体験事業の魅力アップ・継続に努められることをご期待申し上げます。

単位子ども会様には、引き続き、区子ども会の正会員並びに札幌子連の準会員として多岐にわたる環境整備により、地域の子どもの会活動に努められることをご期待申し上げます。

結びになりますが、会員の皆様におかれましては、突然の組織改革で戸惑われることも多々お有りのことと存じますが、引き続き、札幌の子どもの健全育成にご尽力を賜りたく、ご理解ご協力のほど、何卒よろしくお願いたします。

公益社団法人札幌市子ども会育成連合会 会長 田中 昭夫

令和7年度 全国子ども会連合会表彰・指定都市子ども会連絡協議会表彰

全国子ども会連合会表彰	団体	該当者なし	指定都市子ども会連絡協議会表彰	団体	該当者なし
	個人	山本 則行氏(東区・活動歴39年) 尾関 シゲ子氏(北区・活動歴25年)		個人	村里 梨恵氏(清田区・活動歴25年)

赤い羽根共同募金



「さっぽろっ子」は、共同募金会の協力により発行しています。

【発行】公益社団法人 札幌市子ども会育成連合会
札幌市中央区南1条東2丁目 大通バスセンタービル2号館2階
TEL 011-211-3015 FAX 011-272-3016

【発行者】会長 田中 昭夫
【編集者】さっぽろっ子部長 高橋 義弘
<https://sakkoren.or.jp/>

